

中部経済新聞(1/29)へ下記掲載がございました。

カツ丼店フードコートへ積極出店

かつ丼チェーン関西進出



ヴィレッジフーズ

関西地方に進出する「かつさと」



太田繁芳社長

かつさとは、1杯500円のかつ丼がメインのチェーン店。現在の店舗数は国内53、海外4。国内では、直営店を本社から近い東三河地区に絞る出店戦略を進めてきた。2018年(暦年)は、9店舗の出店を計画している。今後、全国展開を継続する上で、店舗を開設して

いない関西地方を重要地域に位置付け、攻勢を仕掛ける考え。足掛かりとなる草津市の店舗は、同市郊外に立地する路面店。敷地面積は約800平方メートル、店舗面積は約

130平方メートル。かつさとの路面店としては標準の規模だという。想定する平均客単価は850円、月商目標は600万円と既存店の平均に設定している。居酒屋を展開している地元の外食事業者がFC加盟し、同店を運営する。滋賀県では彦根市など東部の出店も検討中で、今後も重点的に店舗拡大に取り組む。さらに出店範囲を広げることを見込んで入れている。太田社長は「関西は愛知県から近く、目が届きやすいのも出店エリアとしては魅力」と話している。

外食事業を手掛けるヴィレッジフーズ(本社田原市田原町晩田、太田繁芳社長、電話0531・22・7769)は、4月に関西地方に進出する。主力業態のかつ丼チェーン店「かつさと」を滋賀県草津市に出店する。かつさとにはフランチャイズチェーン制度(FC)を活用し、関東地方から沖縄県にかけて広範囲で店舗展開するが、関西は空白地帯だった。今後は、東海から関西に範囲を絞ったドミナント戦略を推進する。草津市への出店を足掛かりに滋賀県内や京都府、奈良県などにも順次、店舗を開設する考え。(田原・強田裕史)

「かつさと」4月、草津市(滋賀県)に出店



- 三河支社  
岡崎市明大寺町  
寺東5-3鈴熊ビル  
電話0564(52)2260  
FAX  
0564(54)2336
- 刈谷支局  
刈谷市相生町  
2-11  
佐藤会計ビル  
電話0566(21)6106
- 三遠支局  
豊橋市萱町21  
佐藤ビル3階  
電話0532(54)2668  
FAX  
0532(35)7100
- 三重支社  
津市幸町4の255